

足尾地域まちづくり懇話会

日 時：令和元年6月23日（日）10:00～

場 所：足尾庁舎

テーマ：市長講話に基づく意見交換

[対応方針・対応状況]

①国民宿舎かじか荘の送迎対応について

〈参加者の発言要旨〉

かじか荘では宿泊客を通洞駅へ午前9時に送っています。そうすると、日光行きバスを約2時間待たなければいけません。日光地域方面に行きたいというお客様がいたら、融通をきかせていただき、バスの時間に合うように送ってもらえたら、ありがたいと思っています。

〈市側の発言要旨〉

送迎につきましては、バスの時間に合せて送るというのは、おもてなしの1つだと思います。その辺につきましては、かじか荘と調整をさせていただきたいと思っています。

◇対応方針・対応状況

国民宿舎かじか荘は、現在、運営委託という形態で営業しています。限られた予算の中で営業をしているため、送迎専門の従業員を配置することはできず、一人ひとりが多様な業務をこなしているのが実態です。従業員は、朝、チェックアウトのお客様をお送りした後に館内清掃を行い、10時30分からの入浴、11時からのレストランのお客様を迎える準備を終了させておかなければなりません。

このため、現状では送迎時刻について、お客様一人ひとりのニーズにお応えすることは難しい状況です。

しかし、お客様の多様なニーズにお応えすることは、大切なおもてなしの一つであると捉えています。

令和2年度からは、指定管理者により運営されることから、このことは指定管理者に引き継ぎを致します。

②市営バスの日光行き時刻について

〈参加者の発言要旨〉

旧神子内小学校の前に市営バスの停留所がありますが、そこで男の人が日光に行くバスがなくて3時間待っていたそうです。3時間とは大変だったろうなと思いました。何か対策はないのでしょうか。

〈市側の発言要旨〉

このように3時間待ったという状況を聞きますと、対策を考えていく必要があると思っています。足尾での有効な滞在時間、楽しみ方というのをつくれば、バスの待ち時間で足尾を楽しんでいただけたらと思いますので、そこは研究させていただきたいと思います。

◇対応方針・対応状況

足尾・日光間のバス増便などの輸送方法の見直しにつきましては、輸送手段を増やすということだけでなく、足尾地域内の移動手段の改善と併せて見直していく必要があります。

公共交通の運行を維持するためには、多大な費用がかかることから、市の公共交通のあり方と地域間のバランスを考慮しながら、地域にとってどのような方法が良いか、地域の皆様と相談しながら検討していきたいと考えています。

また、平成30年度にみどり市で作成した「みどり市・日光市連携観光案内誌」がありますので、これを地域内各施設に配置し、観光客に活用していただければと思っています。

③民生委員のなり手不足について

〈参加者の発言要旨〉

民生委員のなり手がいないという危機に直面しています。今年度も3年に一度の改選の時期にあたりますが、なり手不足の問題は多くの自治会で頭を抱える問題であり、さらにその先の改選のことを考えると、より深刻な問題になるのではと思っています。

〈市側の発言要旨〉

民生委員のなり手不足の中には、民生委員の負担が大きいので、負担の軽減が必要なのではないかという話が出てきています。民生委員に、いろいろな用をお

願っているというようなどころがありますので、その辺の負担軽減を図れないか今後検討していきたいと考えています。

◇対応方針・対応状況

当市においても人口減少や高齢化、さらに、定年後の再雇用制度により、地域の担い手が不足しています。一方、コミュニティの希薄化が進み、今後においても地域福祉を担う民生委員の役割は重要になると考えています。

そこで、民生委員の成り手不足の解消や負担軽減を図る観点から、平成30年度に全ての民生委員を対象にアンケート調査を実施したところ、行政や自治会等との連携強化を求める意見が多数を占めました。

このことから、民生委員活動について自治会等へ周知し、理解を深めてもらうことで連携強化を図っていきます。また、行政から民生委員に依頼している業務の整理・削減、民生委員活動に必要な個人情報の適切な提供等、民生委員が活動しやすい環境の整備に努めていきます。

④かかも茶論への補助について

〈参加者の発言要旨〉

昨年開いた「かかも茶論」ですが、昨年と今年は社会福祉協議会から、補助金をいただいてやっております。市の施設を無料でお借りしていますが、水道代と電気代は稼ぎ出さなくてはならないということで、パンなどを自分たちで買うなどして、半年間の光熱水費を支出しています。来年から社会福祉協議会の補助金がなくなります。光熱水費はだいたい半年間で15,000円です。そういうところにも補助をいただけたらありがたいなと思います。

〈市側の発言要旨〉

かかも茶論では、観光客の皆さんに道案内をしたり、場所を提供していただいたりしているということですので、補助金がきれた後に関し、内部で検討させていただきたいと思っています。

◇対応方針・対応状況

足尾観光課としては、日光市観光協会と協議し、対応について検討していきます。

また、足尾行政センターとしては、既存の補助制度の中で対応できるものを紹介、利用促進を図っていきます。

⑤民生委員の負担軽減について

〈参加者の発言要旨〉

民生委員について大変だと思うのは、高齢者の実態調査です。市の民生委員は、どなたでも同じだと思いますが、1軒1軒お宅にお伺いして、その家の実情を把握するのですけれども、何とか行政の方と民生委員の方で共有できないものでしょうか。それに加えて、引きこもりの調査も、自治会長と行政、民生委員の共有をご検討いただきたいと思います。

〈市側の発言要旨〉

実態調査の負担というお話しをいただいたところですが、地域の状況を知っていただくという意味では、必要かなと思っています。負担軽減の部分で、どういった対応ができるかは、検討させていただきたいと思います。

◇対応方針・対応状況

足尾地域における高齢者の実態調査は、合併前より足尾地区社会福祉協議会から足尾地区民生委員児童委員協議会へ依頼している事業かと思っています。また、令和元年度から実施する予定の引きこもりの調査については、市社会福祉協議会から足尾地区民生委員児童委員協議会へ依頼している事業かと思っています。共に足尾地区の地域の状況を把握するための調査だと思っていますので、足尾地区社会福祉協議会または市社会福祉協議会へご相談ください。

市では民生委員の負担軽減を図るため、行政から民生委員に依頼している業務の整理・削減、民生委員活動に必要な個人情報の適切な提供等に努めます。また、民生委員が活動しやすい環境の整備のため、民生委員活動について自治会等へ周知し理解を深めてもらうことで民生委員と自治会等との連携強化に努めていきます。